

天草水害被災建物復旧

相談窓口開設のお知らせ（改訂）

8月11日の集中豪雨による水害は、本渡市街近郊をはじめ天草の各地で多くの被害が発生しました。

床上・床下浸水の家屋も数多くあります。

水が引いても建物の床下には大量の水や汚泥が残っています。

そのまま放置すると、粉塵やカビの発生につながり、健康被害を及ぼしかねません。

正しい知識で正しい対処を施さなければなりません。

熊本県建築士会天草支部は水害からの復興のために、建物の相談窓口を開設しました。

被災前のように快適に生活するためにはどうしたら良いか、電話又は直接現地に伺って、建築士がアドバイスいたします。



床下浸水の写真の撮り方



送風機による床下の乾燥

相談受付：熊本県建築士会天草支部

事務局 橋本健一 0969-22-6300

まちづくり委員会委員長 畑元正司 080-1707-8740

受付時間：午前9:00～午後5:00

熊本県建築士会天草支部

支部長 岩崎良弘